

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		札幌大学（学部学科等の課程）						
設置者名		学校法人札幌大学						
大学の位置		北海道札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻	53	平成25年度	中一種免 (国語) 高一種免 (国語)		中一種免 (国語) (令和元年度) 高一種免 (国語) (令和元年度)		
	人間社会学域 歴史文化専攻	50	平成25年度	中一種免 (社会) 高一種免 (地理歴史)		中一種免 (社会) (令和元年度) 高一種免 地理歴史 (令和元年度)		
	人間社会学域 法学専攻	120	平成25年度	中一種免 (社会) 高一種免 (公民)		中一種免 (社会) (令和元年度) 高一種免 (公民) (令和元年度)		
	人間社会学域 スポーツ文化専攻	85	平成25年度	中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)		中一種免 (保健体育) (令和元年度) 高一種免 (保健体育) (令和元年度)	特支一種免 (知・肢・病) (令和元年度)	
	人間社会学域 英語専攻	70	平成25年度	中一種免 (英語) 高一種免 (英語)		中一種免 (英語) (令和元年度) 高一種免 (英語) (令和元年度)		
	人間社会学域 経営学専攻情報経営コース	60	平成25年度	高一種免 (情報)		高一種免 (商業) (令和元年度)		
	人間社会学域 経営学専攻経営・会計コース	106	平成25年度	高一種免 (商業)		高一種免 (商業) (令和元年度)		
入学定員合計		544						
備考	大学設置基準第57条に基づく教育課程等特例認定を受け、大阪教育大学との連携開設科目を開設するため教職課程認定申請を行うものです。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻	入学定員 53	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（文化学）			3. 学位又は学科の分野 文学関係		
				施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択								
中一種免 (国語)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 連 す る 科 目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語概論	2		高 (国語)	同	渡辺さゆり					
			日本語表現論	2		高 (国語)	同		杉山 暦 (杉山 暦)				
			言語学 I	2	2	高 (国語)	同			杉山 暦 (杉山 暦)			
			言語学 II	2	2	高 (国語)	同				杉山 暦 (杉山 暦)		
			日本語学入門	2	2	高 (国語)	同		浅見 吏郎 (渡辺さゆり)				
			日本語学応用	2	2	高 (国語)	同						
			社会言語学概論	2	2	高 (国語)	同		(浅見 吏郎)				
			日本語学特講	2	2	高 (国語)	同						
			日本語文法論 I	2	2	高 (国語)	同				杉山 暦 (杉山 暦)		
			日本語文法論 II	2	2	高 (国語)	同				杉山 暦 (杉山 暦)		
			国文学（国文学史を含む。）	日本文学史	2	2	高 (国語)	同	田中（奥山） 幹子				
				日本文学概論	2	2	高 (国語)	同	荒木 奈美				
				文学と現代社会	2	2	高 (国語)	同	(荒木 奈美)				
				日本文学特講 A	2	2	高 (国語)	同	田中（奥山） 幹子				
			漢文学	漢文学	4	4	高 (国語)	同					
				書道（書写を中心とする。）	4	4							
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科指導法 I	2	2	高 (国語)	同								
	国語科指導法 II	2	2	高 (国語)	同								
	国語科指導法 III	2	2	高 (国語)	同								
	国語科指導法 IV	2	2	高 (国語)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						38単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 （他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）						24単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						22単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						18単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																		
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日文化専攻	入学定員 53	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係								
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考							
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教						
高一種免 (国語)	教 科 及 び 関 係 する 専 門 的 事 項 に関する 科 目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語概論	2	中 (国語)	同	渡辺さゆり				杉山 暦 (杉山 暦) (杉山 暦) (杉山 暦) (杉山 暦)		浅見 吏郎 (渡辺さゆり)					
			日本語表現論	2	中 (国語)	同												
			言語学Ⅰ	2	中 (国語)	同												
			言語学Ⅱ	2	中 (国語)	同												
			日本語学入門	2	中 (国語)	同												
			日本語学応用	2	中 (国語)	同												
			社会言語学概論	2	中 (国語)	同												
			日本語学特講	2	中 (国語)	同												
			日本語文法論Ⅰ	2	中 (国語)	同												
			日本語文法論Ⅱ	2	中 (国語)	同												
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学史	2	中 (国語)	同	田中（奥山） 幹子											
			日本文学概論	2	中 (国語)	同	荒木 奈美											
			文学と現代社会	2	中 (国語)	同	(荒木 奈美)											
			日本文学特講A	2	中 (国語)	同	(田中（奥山） 幹子)											
			日本文学特講B	2	中 (国語)	同	(荒木 奈美)											
		漢文学	漢文学	4	中 (国語)	同												
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科指導法Ⅰ	2	中 (国語)	同												
			国語科指導法Ⅱ	2	中 (国語)	同												
			国語科指導法Ⅲ	2	中 (国語)	同												
			国語科指導法Ⅳ	2	中 (国語)	同												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				34単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人												
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人												
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				16単位														
D. 教員の免許状取得のための選択科目				26単位														
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				18単位														

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 歴史文化専攻	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	
中一種免 （社会）	教 科 及 び 関 係 の 指 導 法 に 関 する 事 項	日本史・外国史	外国史（東洋史）A	2	高 （地歴）	同	高瀬 奈津子				
						外国史（東洋史）B		2	高 （地歴）	同	
			外国史（西洋史）A	2	高 （地歴）	同					
			外国史（西洋史）B	2	高 （地歴）	同					
			日本史概論Ⅰ	2	高 （地歴）	同				坪田 芳典	
			日本史概論Ⅱ	2	高 （地歴）	同					
			考古学特講Ⅰ		2	高 （地歴）	同	瀬川 拓郎			
			考古学特講Ⅱ		2	高 （地歴）	同	（瀬川 拓郎）			
			アイヌの歴史		2	高 （地歴）	同	本田（深津） 優子			
			北海道近現代史		2	高 （地歴）	同			（坪田 芳典）	
			自然地理学Ⅰ	2	高 （地歴）	同	岡積 義雄				
			自然地理学Ⅱ	2	高 （地歴）	同	（岡積 義雄）				
			人文地理学	2	高 （地歴）	同	（岡積 義雄）				
			地誌学	2	高 （地歴）	同	（岡積 義雄）				
			法学	2							
			国際法		2						
			政治学		4						
			マクロ経済学Ⅰ	2							
			ミクロ経済学Ⅰ	2							
			社会学		2						
			哲学	2							
			倫理学	2							
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
			各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	2		高 （地歴）	同				
			社会科・地理歴史科指導法Ⅰ	2		高 （地歴）	同				
			社会科・地理歴史科指導法Ⅱ	2		高 （地歴）	同				
			社会科・公民科指導法Ⅰ	2		高 （公民）	他				法学専攻
			社会科・公民科指導法Ⅱ	2		高 （公民）	他				法学専攻
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				46単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				38単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目				16単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				26単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																	
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 歴史文化専攻	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係							
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考						
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教					
				必修	選択	学校種等	学科等										
高一種免 (地理歴史)	教科 及び 教科 の 指導 法 に 関 す る 項 目	日本史	日本史概論Ⅰ	2		中 (社会)	同	瀬川 拓郎 (瀬川 拓郎) 本田 (高津) 優子 (坪田 芳典)		坪田 芳典 (坪田 芳典)							
			日本史概論Ⅱ	2		中 (社会)	同										
			日本史特論		2												
			日本北方史	2													
			考古学研究Ⅰ		2												
			日本文学史		2												
			考古学特講Ⅰ		2	中 (社会)	同										
			考古学特講Ⅱ		2	中 (社会)	同										
			アイヌの歴史		2	中 (社会)	同										
			北海道近現代史		2	中 (社会)	同										
			外国史	外国史（東洋史）A	2		中 (社会)					同	高瀬 奈津子				
				外国史（東洋史）B	2		中 (社会)					同					
				外国史（西洋史）A	2		中 (社会)					同					
				外国史（西洋史）B	2		中 (社会)					同					
中国史A		2				高瀬 奈津子											
中国史B		2															
ロシア史A		2															
ロシア史B		2															
人文地理学・自然地理学	人文地理学	2		中 (社会)	同	岡積 義雄											
	自然地理学Ⅰ	2		中 (社会)	同	(岡積 義雄)											
	自然地理学Ⅱ	2		中 (社会)	同	(岡積 義雄)											
地誌	地誌学	2		中 (社会)	同												
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・地理歴史科指導法Ⅰ	2		中 (社会)	同												
	社会科・地理歴史科指導法Ⅱ	2		中 (社会)	同												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人									
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人									
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				26単位													
D. 教員の免許状取得のための選択科目				22単位													
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				24単位													

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 法学専攻	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（法学）		3. 学位又は学科の分野 法学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
中一種免 （社会）	教 科 及 び 開 関 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項	日本史・外国史	外国史（東洋史）A	2								
									外国史（東洋史）B	2		
			外国史（西洋史）A	2								
			外国史（西洋史）B	2								
			日本史概論Ⅰ	2								
			日本史概論Ⅱ	2								
		地理学（地誌を含む。）	自然地理学Ⅰ	2		高 （地歴）	他					
			自然地理学Ⅱ	2		高 （地歴）	他					
			人文地理学	2		高 （地歴）	他					
			地誌学	2		高 （地歴）	他					
		「法学、政治学」	法学	2		高 （公民）	同	前原 宏一				
			憲法Ⅰ（統治）	2		高 （公民）	同	森山 弘二				
			憲法Ⅱ（人権）	4		高 （公民）	同					
			行政法		4	高 （公民）	同					
			刑法		4	高 （公民）	同	（前原 宏一）				
			民法Ⅰ（総則）	2		高 （公民）	同		西村（國武） 曜子			
			民法Ⅲ（債権法）	4		高 （公民）	同			原田 弘隆		
			国際法	2		高 （公民）	同					
			政治学	4		高 （公民）	同					
		「社会学、経済学」	社会学		2	高 （公民）	同	林 研三				
			マクロ経済学Ⅰ	2		高 （公民）	同					
			ミクロ経済学Ⅰ	2		高 （公民）	同					
		「哲学、倫理学、宗教学」	哲学	2		高 （公民）	同					
			倫理学	2		高 （公民）	同					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・公民科指導法Ⅰ	2		高 （公民）	同					
			社会科・公民科指導法Ⅱ	2		高 （公民）	同					
			社会科・地理歴史科指導法Ⅰ	2		高 （地歴）	他				歴史文化専攻	
			社会科・地理歴史科指導法Ⅱ	2		高 （地歴）	他				歴史文化専攻	
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				62単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				8単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				56単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				14単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				42単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 法学専攻	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（法学）		3. 学位又は学科の分野 法学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 （公民）	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 専 門 的 事 項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学 憲法Ⅰ（統治） 憲法Ⅱ（人権） 行政法 刑法 民法Ⅰ（総則） 民法Ⅲ（債権法） 国際法 政治学 地方自治論	2 2 4 4 2 4 2 4 4	2 2 4 4	中 (社会) 中 (社会) 中 (社会) 中 (社会) 中 (社会) 中 (社会) 中 (社会) 中 (社会)	同 同 同 同 同 同 同 同 同				前原 宏一 森山 弘二 (前原 宏一) 大矢 温 武岡（秋武） 明子	
								「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学 マクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅰ	2 2 2		2 2 2
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学 倫理学	2 2	2 2	中 (社会) 中 (社会)	同 同					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」	社会科・公民科指導法Ⅰ 社会科・公民科指導法Ⅱ	2 2	2 2	中 (社会) 中 (社会)	同 同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						42単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				7人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						34単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目						12単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						22単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)											
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創 学群	人間社会学域 スポーツ文化専攻	入学定員 85	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(文化学)	3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設	教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校 種等					学科 等
中一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項	体育実技	体操・器械体操	1		高 (保健体育)	同	金(金光) 誠 瀧元 誠樹 (瀧元 誠樹) (瀧元 誠樹) 土肥 崇史 岩本 正姫 (瀧元 誠樹) 石井 克			
			陸上競技	1		高 (保健体育)	同				
			水泳	1		高 (保健体育)	同				
			武道A	1		高 (保健体育)	同				
			武道B	1		高 (保健体育)	同				
			ダンス	1		高 (保健体育)	同				
			ゴール型球技A	1		高 (保健体育)	同				
			ゴール型球技B	1		高 (保健体育)	同				
			ネット型球技A	1		高 (保健体育)	同				
			ネット型球技B	1		高 (保健体育)	同				
	野球型球技	1		高 (保健体育)	同						
	の 指 導 法 に 関 す る 事 項	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ哲学	2		高 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)			
			スポーツ心理学	2		高 (保健体育)	同				
			スポーツマネジメント	2		高 (保健体育)	同			(石井 克)	
			スポーツ社会学	2		高 (保健体育)	同			(石井 克)	
			運動学(バイオメカニクス)	2		高 (保健体育)	同				
			スポーツ教育学	4		高 (保健体育)	同	森 浩之			
			スポーツ史	4		高 (保健体育)	同	金(金光) 誠			
			日本武芸文化論	4		高 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)			
			トレーニング・評価	2		高 (保健体育)	同		(岩本 正姫)		
野外教育論			4		高 (保健体育)	同					
スポーツ・レクリエーション演習	2		高 (保健体育)	同	金(金光) 誠						
目	生理学(運動生理学を含む。)	生理学(運動生理学を含む。)	4		高 (保健体育)	同		(岩本 正姫)			
	衛生学・公衆衛生学	衛生学及び公衆衛生学	2		高 (保健体育)	同					
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	救急・応急処置演習	2		高 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)				
		学校保健	2		高 (保健体育)	同	(森 浩之)				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
保健体育科指導法Ⅰ			2		高 (保健体育)	同					
保健体育科指導法Ⅱ			2		高 (保健体育)	同					
保健体育科指導法Ⅲ			2		高 (保健体育)	同					
保健体育科指導法Ⅳ			2		高 (保健体育)	同					
●単位数 A.「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						51単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)			6人
B.「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)						0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)			3人
C.教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)						43単位					
D.教員の免許状取得のための選択科目						16単位					
E.「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						31単位					

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 スポーツ文化専攻	入学定員 85	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士(文化学)			3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	体育実技	体操・器械体操	1		中 (保健体育)	同	金(金光) 誠 瀧元 誠樹 (瀧元 誠樹) (瀧元 誠樹) (瀧元 誠樹) 土肥 崇史 岩本 正姫 (瀧元 誠樹) 石井 克				
			陸上競技	1		中 (保健体育)	同					
			水泳	1		中 (保健体育)	同					
			武道A	1		中 (保健体育)	同					
			武道B	1		中 (保健体育)	同					
			ダンス	1		中 (保健体育)	同					
			ゴール型球技A	1		中 (保健体育)	同					
			ゴール型球技B	1		中 (保健体育)	同					
			ネット型球技A	1		中 (保健体育)	同					
			ネット型球技B	1		中 (保健体育)	同					
	野球型球技	1		中 (保健体育)	同							
	専 門 的 指 導 法 に 関 す る 科 目	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ哲学	2		中 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)	(石井 克) (石井 克)			
			スポーツ心理学	2		中 (保健体育)	同					
			スポーツマネジメント	2		中 (保健体育)	同					
			スポーツ社会学	2		中 (保健体育)	同					
			運動学(バイオメカニクス)	2		中 (保健体育)	同					
			スポーツ教育学	4		中 (保健体育)	同	森 浩之				
			スポーツ史	4		中 (保健体育)	同	(金(金光) 誠)				
			日本武芸文化論	4		中 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)				
			トレーニング・評価	2		中 (保健体育)	同	(岩本 正姫)				
野外教育論			4		中 (保健体育)	同						
スポーツ・レクリエーション演習	2		中 (保健体育)	同	(金(金光) 誠)							
事 項 目	生理学(運動生理学を含む。)	生理学(運動生理学を含む。)	4		中 (保健体育)	同		(岩本 正姫)				
		衛生学・公衆衛生学	衛生学及び公衆衛生学	2		中 (保健体育)	同					
			学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	2		中 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)				
		科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	救急・応急処置演習	2		中 (保健体育)	同	(瀧元 誠樹)			
学校保健	2				中 (保健体育)	同	(森 浩之)					
目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科指導法I	2		中 (保健体育)	同						
		保健体育科指導法II	2		中 (保健体育)	同						
		保健体育科指導法III	2		中 (保健体育)	同						
		保健体育科指導法IV	2		中 (保健体育)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				51単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 6人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				39単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				20単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」				35単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 英語専攻	入学定員 70	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(英語)		3. 学位又は学科の分類 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (英語)	教 科 に 及 び 教 師 の 指 導 法 に 関	英語学	英語学概論	2		高(英語)	同					
			英語学研究A	2		高(英語)	同	時崎 久夫				
			英語学研究B	2		高(英語)	同	(時崎 久夫)				
			英語学研究C	2		高(英語)	同	後藤 善久				
			英語文学概論	2		高(英語)	同	豊里(泉) 真弓				
			英語文学研究A	2		高(英語)	同					
			英語文学研究B	2		高(英語)	同	佐藤 美希				
			Practical English I A	4		高(英語)	同	ボゼア, アラン ラドクリフ, フィリップ グリーン, ウィリアム				
		Practical English II A	4		高(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
		Practical English III	4		高(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
		Practical English IV	4		高(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
		Pronunciation	2		高(英語)	同	(時崎 久夫)					
		Reading III	2		高(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)					
		Reading IV	2		高(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)					
		Writing I	2		高(英語)	同	(後藤 善久)			ミルキー, マイケル	有泉 さおり	
		Writing II	2		高(英語)	同	(後藤 善久)			(ミルキー, マイケル)	(有泉 さおり)	
		Practical English I B	4		高(英語)	同	(ボゼア, アラン)			(ミルキー, マイケル)		
		Practical English II B	4		高(英語)	同	(ボゼア, アラン)			(ミルキー, マイケル)		
		Reading I	2		高(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)				(有泉 さおり)	
		Reading II	2		高(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)				(有泉 さおり)	

す る 科 目		Advanced Reading A	2	高 (英語)	同	(豊里(泉) 真弓)			
		Advanced Reading B	2	高 (英語)	同	(豊里(泉) 真弓)			
		Academic Writing	2	高 (英語)	同	(ミルキー, マイケル)			
		English Presentation	2	高 (英語)	同	(ボゼア, アラン)			
		異文化理解							
		Intercultural Studies	2	高 (英語)	同				
		Regional Studies A	2	高 (英語)	同	(グリーン, ウィリアム)			
		Regional Studies B	2	高 (英語)	同	(ラドクリフ, フィリップ)			
		異文化コミュニケーション演習 A	2	高 (英語)	同				
		異文化コミュニケーション演習 B	2	高 (英語)	同				
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)								
	英語科指導法 I	2	高 (英語)	同					
	英語科指導法 II	2	高 (英語)	同					
	英語科指導法 III	2	高 (英語)	同					
	英語科指導法 IV	2	高 (英語)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数			70単位	●教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 9人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等が開設した授業科目の単位数を記載)			0単位	●必要教職専任教員数 (教科に関する専門的事項) 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			40単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目			38単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」			50単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 英語専攻	入学定員 70	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士(英語)		3. 学位又は学科の分野 文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (英語)	教	英語学	英語学概論	2		中(英語)	同						
			英語学研究A	2		中(英語)	同	時崎 久夫					
			英語学研究B	2		中(英語)	同	(時崎 久夫)					
			英語学研究C	2		中(英語)	同	後藤 善久					
	科	英語文学	英語文学概論	2		中(英語)	同	豊里(泉) 真弓					
			英語文学研究A	2		中(英語)	同						
	及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 専 門 的	英語コミュニケーション	Practical English I A	4		中(英語)	同	ボゼア, アラン ラドクリフ, フィリップ グリーン, ウィリアム					
			Practical English II A	4		中(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
			Practical English III	4		中(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
			Practical English IV	4		中(英語)	同	(ボゼア, アラン) (ラドクリフ, フィリップ) (グリーン, ウィリアム)					
			Pronunciation	2		中(英語)	同	(時崎 久夫)					
			Reading III	2		中(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)					
			Reading IV	2		中(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)					
			Writing I	2		中(英語)	同	(後藤 善久)	ミルキー, マイケル		有泉 さおり		
			Writing II	2		中(英語)	同	(後藤 善久)	(ミルキー, マイケル)		(有泉 さおり)		
			Practical English I B	4		中(英語)	同	(ボゼア, アラン)	(ミルキー, マイケル)				
Practical English II B	4		中(英語)	同	(ボゼア, アラン)	(ミルキー, マイケル)							
Reading I	2		中(英語)	同	(豊里(泉) 真弓) (佐藤 美希)			(有泉 さおり)					
Reading II	2		中(英語)	同	(豊里(泉) 真弓)			(有泉 さおり)					

関 連 す る 科 目	事 項	Advanced ReadingA	2	中 (英語)	同	(佐藤 美希)				
		Advanced ReadingB	2	中 (英語)	同	(豊里 (泉) 真弓)				
		Academic Writing	2	中 (英語)	同		(ミルキー、マイケル)			
		English Presentation	2	中 (英語)	同	(ボゼア, アラン)				
	異文化理解	Intercultural Studies	2	中 (英語)	同					
		Regional StudiesA	2	中 (英語)	同	(グリーン, ウィリアム)				
		Regional StudiesB	2	中 (英語)	同	(ラドクリフ, フィリップ)				
		異文化コミュニケーション演習A 異文化コミュニケーション演習B	2 2	中 (英語) 中 (英語)	同 同					
	科 目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
			英語科指導法Ⅰ	2	中 (英語)	同				
英語科指導法Ⅱ			2	中 (英語)	同					
英語科指導法Ⅲ 英語科指導法Ⅳ			2 2	中 (英語) 中 (英語)	同 同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				70単位	●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				9人	
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位	●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				36単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目				42単位						
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				54単位						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 経営学専攻 情報経営コース	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（経営学）		3. 学位又は学科の分野 経済学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 （情報）	教科 及び 関係 する 指導 法に 関 する 事項 科 目	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	産業情報総論	2							堀江 育也 （堀江 育也）	
			産業情報各論	2								
			情報倫理	2								
			情報と職業	4			中島 将輝					
			情報セキュリティ	2								
			コンピュータ・情報処理	情報処理基礎	2			伊藤 公紀 （堀江 育也）				
				情報処理応用	2							
				プログラミング	4							
			情報システム	情報リテラシー	2		他					
				データベース論	2			中村 啓太				
情報システム構築	2											
情報システム実習	1											
情報通信ネットワーク	情報通信論	2			(中村 啓太)							
	コンピュータ・ネットワーク論	2										
	コンピュータ・ネットワーク実習	1										
	インターネット概論	2										
マルチメディア表現・マルチメディア技術	マルチメディア実習	1										
	情報メディア論	2										
	画像処理	2										
	Webデザイン	2										
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		情報科指導法Ⅰ	2									
		情報科指導法Ⅱ	2									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				41単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				2単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				31単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				14単位								
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				21単位								

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 経営学専攻 経営・会計コース	入学定員 106	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（経営学）		3. 学位又は学科の分野 経済学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (商業)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 事 項 科 目	商業の関係科目	経営学基礎	2					于 晓爽 井上 祐輔				
			基礎簿記	4				岩橋 忠徳					
			経営管理論	4					権 大煥 (井上 祐輔)				
			現代企業論	2				汪 志平					
			企業社会論	2				(汪 志平)					
			マーケティング概論	2					角田 美知江				
			マーケティング戦略	2					(角田 美知江)				
			日本経営史	2									
			外国経営史	2									
			組織と個人	2						(井上 祐輔)			
			組織と戦略	2						(井上 祐輔)			
			国際ビジネス論	2					中山 健一郎				
			アジア経営論	2					(汪 志平 教授)				
			生産管理論	2					(中山健一郎)				
			市場調査論	2							片山 浩子		
			中小企業総論	2									
			中小企業各論	2									
			品質管理論	2					(中山健一郎)				
			財務会計	2					(岩橋 忠徳)				
			財務諸表論	2					(岩橋 忠徳)				
			業績管理会計	2						(権 大煥)			
			意思決定会計	2						(権 大煥)			
			原価計算基礎	2					霧 日出郎				
			原価計算応用	2					(霧 日出郎)				
会計情報論	2												
商業簿記	2												
工業簿記	2						(権 大煥)						
会計監査	2					(岩橋 忠徳)							
税務会計	2												
簿記演習	4							(権 大煥)					
	職業指導	職業指導論	4										
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		商業科指導法 I	2									
			商業科指導法 II	2									

- 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 70単位
- B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位
- C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位
- D. 教員の免許状取得のための選択科目 50単位
- E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 50単位

- 教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 9人
- 必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻	入学定員 53	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			5単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			22単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻	入学定員 53	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			22単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 歴史文化専攻	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （社会）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育	2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			5単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			30単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 歴史文化専攻	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			28単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 法学専攻	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（法学）	3. 学位又は学科の分野 法学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （社会）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育	2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			5単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			46単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 法学専攻	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（法学）	3. 学位又は学科の分野 法学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （公民）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			26単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 スポーツ文化専攻	入学定員 85	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （保健体育）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育	2 1 1 1			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		5単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		35単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 スポーツ文化専攻	入学定員 85	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （保健体育）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			39単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 英語専攻	入学定員 70	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（英語）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育	2 1 1 1			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			5単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			54単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 英語専攻	入学定員 70	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（英語）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			58単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 経営学専攻 情報経営コース	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（経営学）	3. 学位又は学科の分野 経済学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （情報）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			25単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 経営学専攻 経営・会計コース	入学定員 106	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（経営学）	3. 学位又は学科の分野 経済学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （商業）	大学が独自に設定する科目	教育情報論 道徳教育論 学校ボランティアⅠ 学校ボランティアⅡ ダイバーシティと教育		2 2 1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 特例による認定科目（大阪教育大学）
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			7単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			54単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻、歴史文化専攻、法学専攻、 日本語・日本文化専攻、英語専攻、経営学専攻情報 経営コース、経営学専攻経営・会計コース	入学定員 544	学 位 学 士 (文化学、法学、英語、経営学)	学位又は学科の分野 文学関係、法学関係、経済学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法 憲法入門	2	2	これら2科目より1科目選択必修	
			2	2		
体育	2	健康論 生涯スポーツA 生涯スポーツB 生涯スポーツC 生涯スポーツD 生涯スポーツE 生涯スポーツF	2	1 1 1 1 1 1	これら6科目より1科目選択必修	
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	これら12科目より1科目選択必修	
教理、データ活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	数理、データ活用及び人工 知能に関する科目 情報機器の操作					
		情報リテラシー	2	2		

様式第2号 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (中高・教育の基礎的理解に関する科目等)												
認定を受けようとする学部・学科等	地域共創学群	人間社会学域 日本語・日本文化専攻、歴史文化専攻、法学専攻、スポーツ文化専攻、英語専攻、経営学専攻情報経営コース、経営学専攻経営・会計コース	入学定員合計 544	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位				2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免 (国語、社会、保健体育、英語) 高一種免 (国語、地理歴史、公民、保健体育、英語、情報、商業)				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において 共通開設 共通開設する 学部学科等の入学 定員の合計 (今回申請する 学部学科等以外 も含む。) 544人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2			伊藤 健治				
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2			田原 宏人				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	2				(伊藤 健治)			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2				宮脇 郁			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育入門	2							
		教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2					(伊藤 健治)		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育論	2			(田原 宏人)			中免のみ	
		総合的な学習 (探究) の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2						特別活動の指導法を含む	
		特別活動の指導法										
		教育の方法及び技術		教育の方法及び技術 (ICTの活用を含む)	2			(田原 宏人)			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導論	2						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む 「生徒指導・進路指導論」(2単位) または「生徒指導論」及び「進路指導論」(計2単位) のいずれかを選択必修	
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習 (中高)	5			(田原 宏人)	(伊藤 健治) (宮脇 郁)		いづれか1科目選択必修	
		教育実習 (高)		3			(田原 宏人)	(伊藤 健治) (宮脇 郁)				
		学校体験活動										
		教職実践演習	2	教職実践演習 (中・高)	2			(田原 宏人)	(伊藤 健治) (宮脇 郁)			
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 中29単位/高25単位			●教職専任教員数 (教育の基礎的理解に関する科目等)			中3人/高3人				
		・教員の免許状取得のための選択科目 中2単位/高2単位			●教職専任教員数 (各教科の指導法)			中 0人/高0人				
		・開設授業科目の合計単位数-免許状取得に必要な最低修得単位数 中4単位/高4単位			●必要教職専任教員数			中2人/高2人				

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。